

**業界初<sup>※1</sup>！カーラッピング用フィルムに表面保護フィルムを搭載  
「3M™ ラップフィルム シリーズ 2080」を発売  
～付けたまま施工可能！施工時の傷や保管時の光沢を保護する画期的な技術～**

※1 カーラッピング用フィルム市場において、当社調べ

スリーエム ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：ステイブン・ヴァンダーロウ）はこのほど、「3M™ ラップフィルム シリーズ 2080」を発売しました。

乗用車の外装デザインを一新することができるカーラッピング用フィルムが8年振りに進化を遂げ、カラーフィルムと一体化して追従する非常に薄い表面保護フィルムを搭載<sup>※2</sup>します。3M独自の技術により表面保護フィルムを付けたまま施工が可能で、施工時の傷や保管時の光沢を保護し、美しい仕上がりを実現します。

※2 全34色中、「グロスタ입」「グロスフリップタイプ」のみ



表面保護フィルムは施工後、一気にはがせる



塗装のような美しい仕上がりで、着せ替えが楽しめる

電車やバスに使われるラッピングフィルムの技術を持つ3Mが2011年に発売した「3M™ ラップフィルム シリーズ」は、乗用車のボンネットやルーフ、ドアミラーなどの外装パーツに施工できる、高い意匠性を持つカーラッピング用フィルムです。貼り替えが可能なおかげで、乗用車のカラーや質感を気軽に着せ替えできると好評をいただいています。

新製品の「3M™ ラップフィルム シリーズ 2080」はより高い柔軟性を持つフィルムとなり、今回は第一弾として34色を発売します。中でも光沢のある「グロスタ입」「グロスフリップタイプ」はこれまでにない表面保護フィルムを搭載し、施工が完了する直前まで美しい光沢を保護することができます。3M独自の技術により表面保護フィルムを付けたままの状態でも温め、伸ばし、巻き込みが可能で、施工後に養生期間を必要とせず、一気にはがすことでカラーチェンジが完了します。

#### 【3M™ ラップフィルム シリーズの特長】

- 塗装のような美しさ：継ぎ目のない1枚貼りにより塗装のような美しい仕上がりを実現します。
- 独自の施工性：粘着面にある微細なガラスビーズにより、施工時の位置合わせを容易にします。微細なエア抜き構造により、気泡を排出してスピーディーな施工に寄与します。
- 外装向けの耐久性：乗用車の外装パーツに求められる耐候性、洗車などを想定した耐久性を備えています。

### 【担当者のコメント】

スリーエム ジャパン株式会社

グラフィックス&アーキテクチュアルマーケット事業部

グラフィックスマーケットマーケティング部 マネジャー 横田直美

「重なった2枚のフィルムを均一に伸ばすといった難しい技術課題をクリアし、特にグロスタイプのフィルムの表面に傷をつけてしまいやすいという施工時のお悩みを解決する製品です。より美しい仕上がりを実現できる新製品で、施工者の皆様と一緒にカーラッピングの市場をさらに広げていきたいと思っています。カーラッピングは、それ自体を楽しみながらもフィルムが保護になり愛車に長く乗れるといったメリットもあるので、車が好きな方に楽しんでいただけたらと思います」

### 【製品情報】

製品名	3 M™ ラップフィルム シリーズ 2080
サイズ	1524 mm×25M
材質	ポリ塩化ビニル
厚さ（代表値）	0.11～0.18 mm（粘着剤含む）※代表値はタイプにより異なります。
粘着剤	ポジショナル感圧活性型粘着剤
最低貼り付け温度	16℃
使用可能温度	-30～107℃（連続使用の場合は65℃まで）
接着力（代表値）	自動車塗装鋼板（専用板）：約 13N/25 mm ※貼り付け後 24 時間放置、26 mm幅における値。
再剥離性	約 3 年 ※日本の国内の標準的な環境下で垂直面に施工した場合に、上記の期間は再剥離性を有すると予測しています。再剥離性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

「3 M™ ラップフィルム シリーズ 2080」に関するお問い合わせは、  
カスタマーコールセンター TEL: 0570-012-123

3 Mは3 M社の商標です。

プレスリリースに掲載している内容は発表時点の情報です。

最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

### 【3 Mについて】

3 M（本社：米国ミネソタ州）は、Science（サイエンス）を活かし毎日の暮らしをより豊かにすることを目指しています。売上高は320億ドルで、9万1,000人の社員が世界中のお客様の課題解決にむけて、創造的なソリューションを提供しています。3 Mに関する詳しい情報は、[www.3M.com/](http://www.3M.com/) @3M/ @3MNewsroom (Twitter をご覧ください)。また、3 Mジャパングループについては[www.mmm.co.jp](http://www.mmm.co.jp) をご覧ください。